

ニッセイ・S欧州株式500インデックスファンド

< 購入・換金手数料なし >

追加型投信／海外／株式／インデックス型

まずは知りたい
欧州株式市場

近年、米国株式は世界の株式市場をけん引してきました。
米国市場は今後も成長が見込まれていますが、世界情勢は絶えず変動しており、長期的な視点で見た場合、株式市場の勢力図にも変化が訪れる可能性があります。米国以外にも、世界には投資対象として魅力的な市場が数多く存在しています。グローバルな分散投資の次のステップとして、欧州の株式市場に目を向けてみてはいかがでしょうか？

▶ 欧州株式の「今」を知る (欧州株式の魅力はこちら)

伝統と革新が織りなす欧州株式市場

欧州には世界最古の証券取引所をはじめ、歴史ある証券取引所が存在し、数百年にわたり世界の金融市場の発展を支えてきました。

欧州といえば、何世紀もの伝統技術を受け継ぐラグジュアリーブランドや職人技が光る自動車メーカー、
国境を越えた研究開発基盤のもと、持続可能性を重視した独自のアプローチを持つテクノロジー企業など、
多様な産業領域で強い存在感を放っています。

実際に、この地に根ざす企業群は、何世紀もの伝統を持つ老舗企業から、
AI、バイオテクノロジー、デジタル技術などの最先端分野を牽引するテック企業まで、
幅広い産業領域で世界をリードしています。

この伝統と革新の融合、そして欧州が持つ多彩な産業の厚みこそが、欧州株式市場の独自性と魅力を生み出しています。

歴史ある証券取引所

欧州の証券取引所は、商業活動の進歩と株式会社制度の発展とともに成長し、産業革命やグローバル化といった時代の大変革の中で数百年にわたる歴史を築いてきました。世界最古の証券取引所をはじめとするこれらの取引所は、現在も国際金融の中核として重要な役割を果たしています。



アムステルダム証券取引所

1602年にオランダ東インド会社の株式取引を目的として設立された、世界最古の証券取引所です。現在はユーロネクスト・アムステルダムとして運営され、現代証券市場の基礎を築いた歴史的意義を持つ取引所として知られています。



ロンドン証券取引所

1801年に設立された世界有数の証券取引所です。欧州企業や新興国企業が数多く上場し、国際色豊かな取引を通じてグローバル金融市場において重要な役割を担っています。



パリ証券取引所

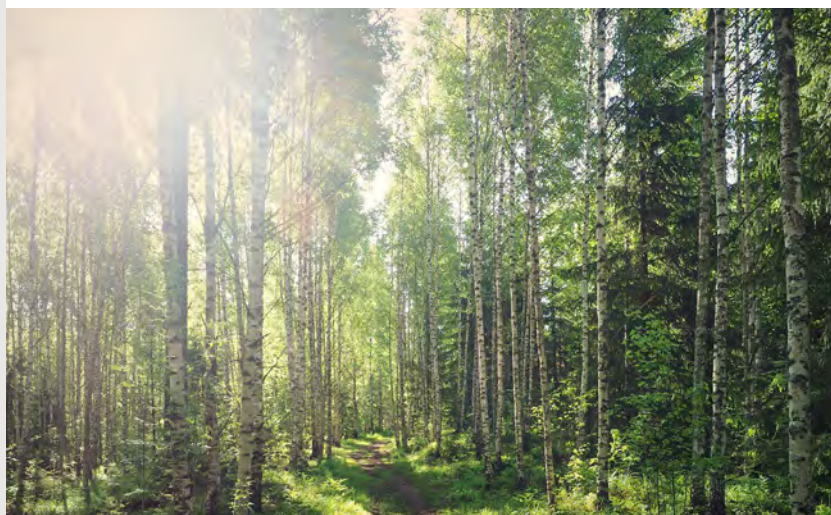
1724年に設立されたフランスの主要証券取引所で、現在はユーロネクスト・パリとして運営されています。かつて証券取引所として使用されていた古典的な建築様式の建物は、現在では文化施設として活用されています。

出所) 各種資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成

長い歴史を持つ企業 ～技術の継承と企業の成長～

欧州には何世紀にもわたる伝統を持つラグジュアリーブランドや、精密工学に基づいた自動車製造技術を持つメーカーなどが存在します。これらの企業群は、時代の変遷とともに事業領域を拡大・変化させながら現在まで発展を続けています。こうした欧州の長期的な企業成長を可能にしている背景には、世代を超えた知識と技能の継承システムが存在します。特にドイツでは、若年者への職業訓練制度により、熟練工を育成するシステムが存在し、産業基盤の蓄積を図っています。

700年にわたる持続的な成長



ストラ(スウェーデン) ▶ ストラ・エンソ(フィンランド)

ストラ社の起源は1288年の銅鉱山の操業に遡り、700年以上の歴史を持ちます。1998年にフィンランドのエンソ社と合併しストラ・エンソとなり、木材の調達、製造、紙製品の製造などを行い、世界中に展開しています。

世界的建造物に使用される技術



サンゴバン(フランス)

1665年創業、王立鏡面ガラス製作所として設立。ルーブル美術館やエッフェル塔などの世界的建造物に同社製品のガラスが使用されています。現在は建築用ガラスに加え、住環境分野で幅広く事業展開しています。

ビールの味わいに宿る伝統



ギネス(アイルランド) ▶ ディアジオ(英国)

1759年創業の老舗飲料メーカー。黒ビール「ギネス・スタウト」で人気を博し、1997年にグランド・メトロポリタン社と合併してディアジオとなりました。現在は数多くのブランドを保有し、世界有数のアルコール飲料企業として事業を展開しています。

出所) 各種資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成 上記の画像はイメージです。

革新的な技術でグローバル展開する欧州企業 ～テクノロジーの最前線～

欧州ではEU最大の研究・イノベーション支援プログラムである「ホライゾンヨーロッパ」などに支えられ、国境を越えた協力により革新的な技術開発が加速しています。AI分野では大規模な投資構想により欧州全体でインフラ整備が急速に進展し、官民パートナーシップによる最先端の開発基盤が構築されています。また、気候変動対策とエネルギー転換分野では、再生可能エネルギー技術やカーボンニュートラル実現に向けた革新的ソリューションが活発に開発されています。このような包括的な研究開発基盤のもと、欧州のテクノロジー企業は伝統的な技術力と最新のイノベーションを組み合わせ、持続可能性を重視した独自のアプローチで世界的な課題解決に取り組んでいます。

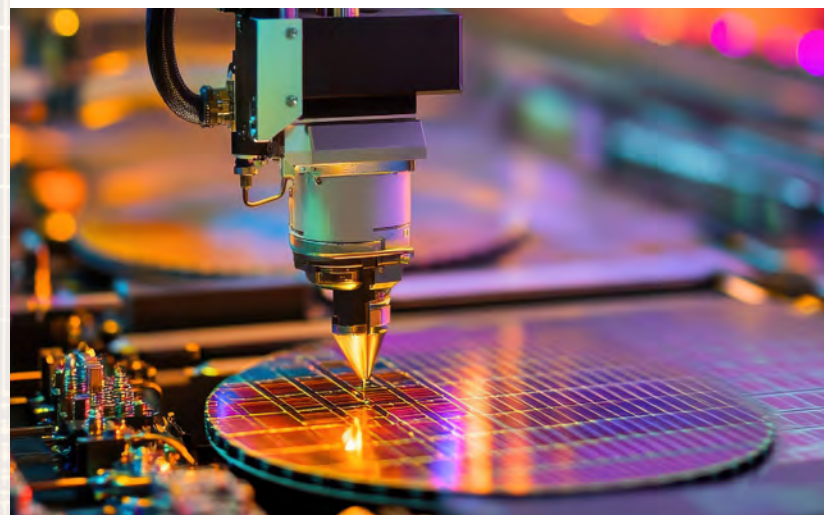
ビジネスの効率化で世界を支える



SAP SE (ドイツ)

1972年にドイツで創業された世界最大級のソフトウェア企業です。企業向け業務・顧客管理ソフトの世界的リーダーとして、堅牢性と緻密な設計に根差したドイツ品質を体現しています。

ナノ*スケールで刻む露光技術



ASML (オランダ)

世界最先端の半導体露光装置メーカーです。極端紫外線 (EUV) リソグラフィ装置を唯一供給し、ハードウェア・ソフトウェア・サービスを通じて最先端チップ量産を支え、テクノロジー産業の基盤を担っています。

※1ナノは1ミリの100万分の1、髪の毛1本の約10万分の1に相当

仮想世界が導くイノベーション



ダッソーシステム (フランス)

世界的な3D設計・製品ライフサイクル管理 (PLM) ソフトウェア企業です。製造業、建築、医療など幅広い産業向けバーチャル設計・シミュレーションソリューションを展開しています。

出所) 各種資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成 上記の画像はイメージです。

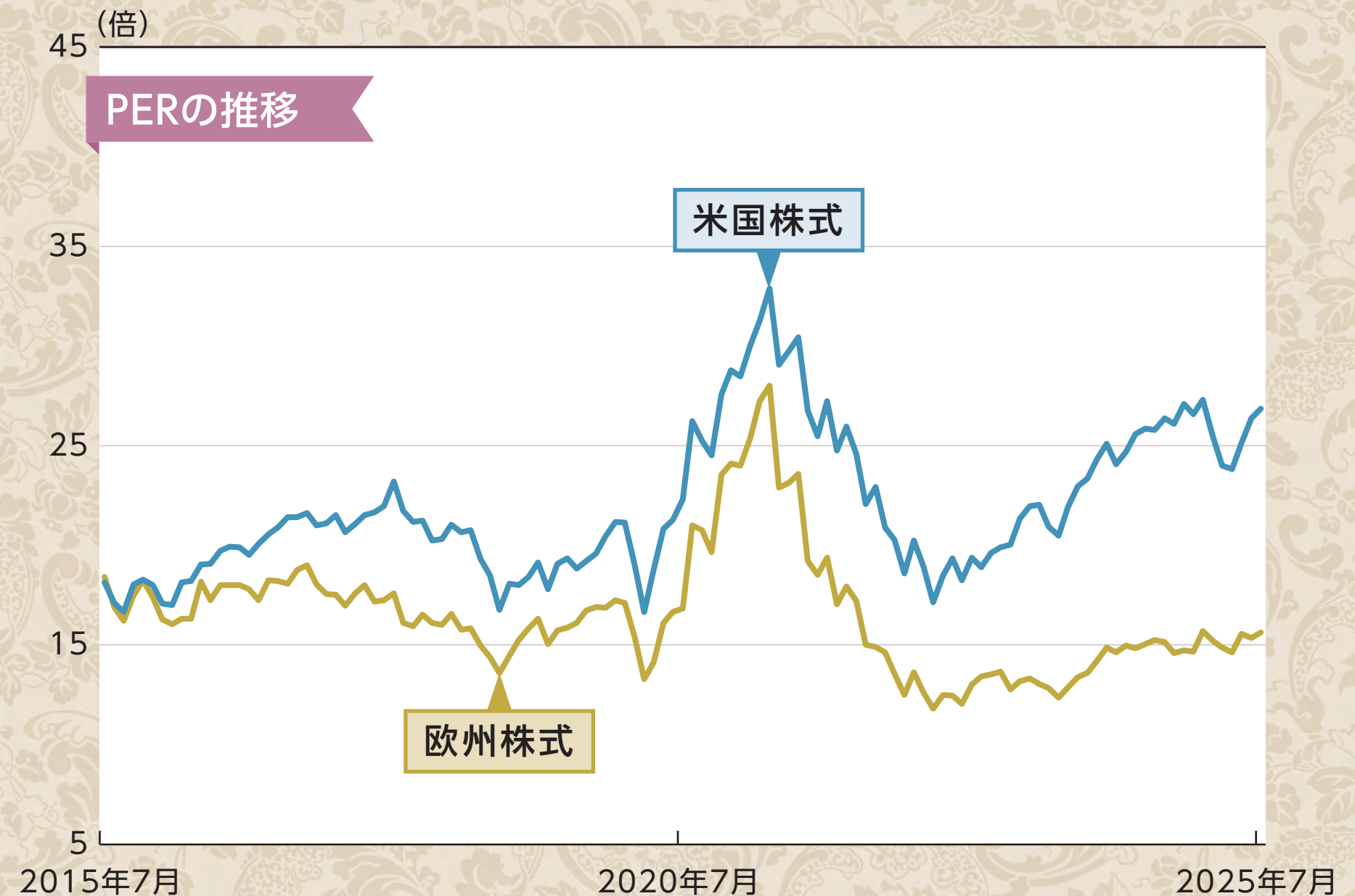
割安な水準にある欧州株式 1

現在の欧州株式は、バリュエーション面で魅力的な水準を示しています。株価の割高割安度を測る指標で米国株式と比較すると、**欧州株式には出遅れ感があり、相対的に割安な水準**で投資できる環境であると考えられます。

割安なPER

PER(株価収益率)は株価の割高割安を示す代表的な指標で、株価を一株当り利益で割って算出されます。

過去10年の欧州株式のPERは、米国株式に比べ割安な状況が続いています。特にここ数年はその差が拡大しており、相対的に投資妙味のある環境となっています。



データ期間: 2015年7月末～2025年7月末(月次)
出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
欧州株式: STOXX欧州600指数、米国株式: S&P500指数

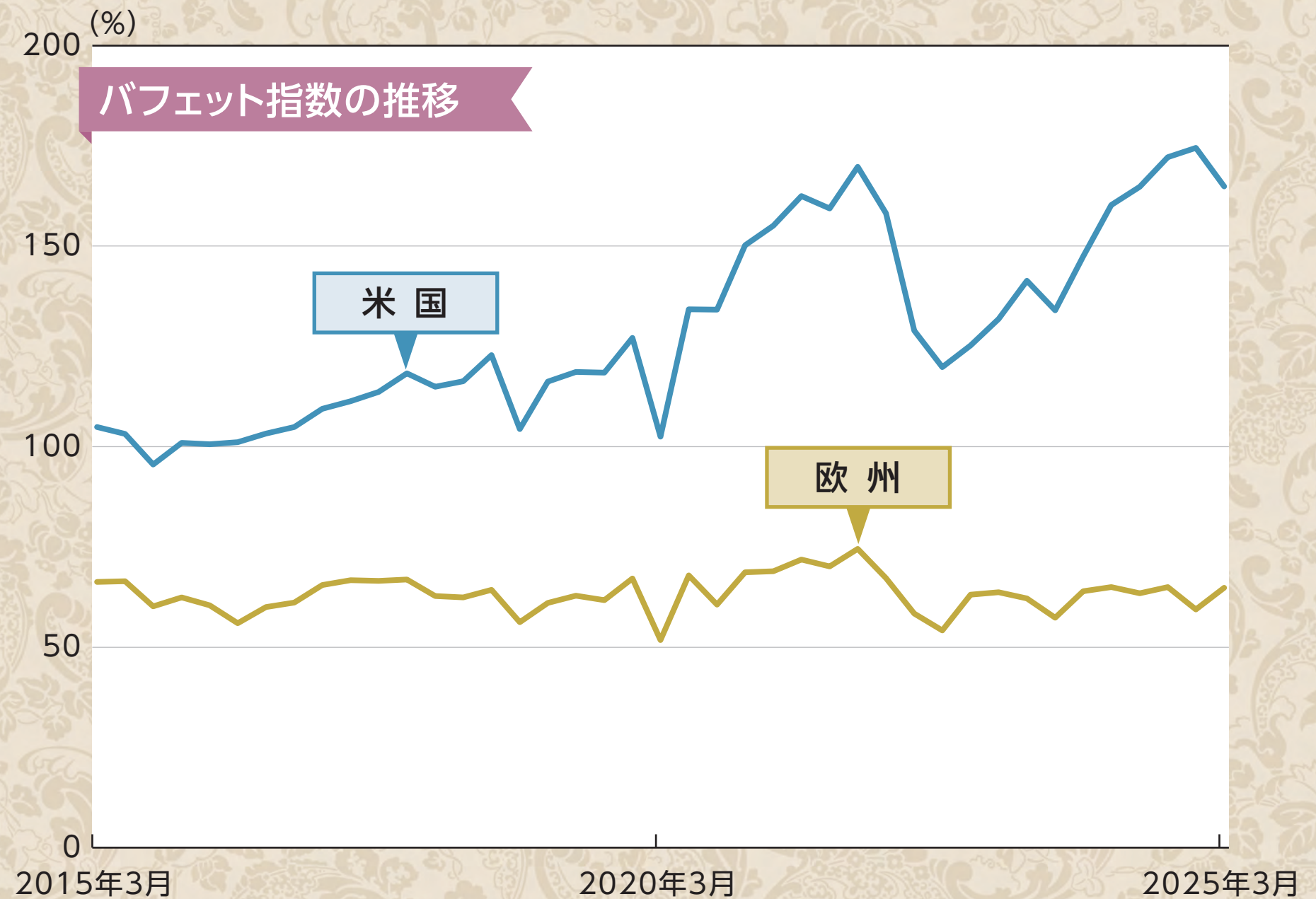
割安な水準にある欧州株式 2

European Stocks

バフェット指数でも 割安な水準

バフェット指数は、株式市場全体が実体経済と比較して割高か割安かを表す指標で、「**株式時価総額÷名目GDP×100**」で算出されます。

この指標においても、欧州株式は米国株式に比べ割安な水準にあることが確認できます。



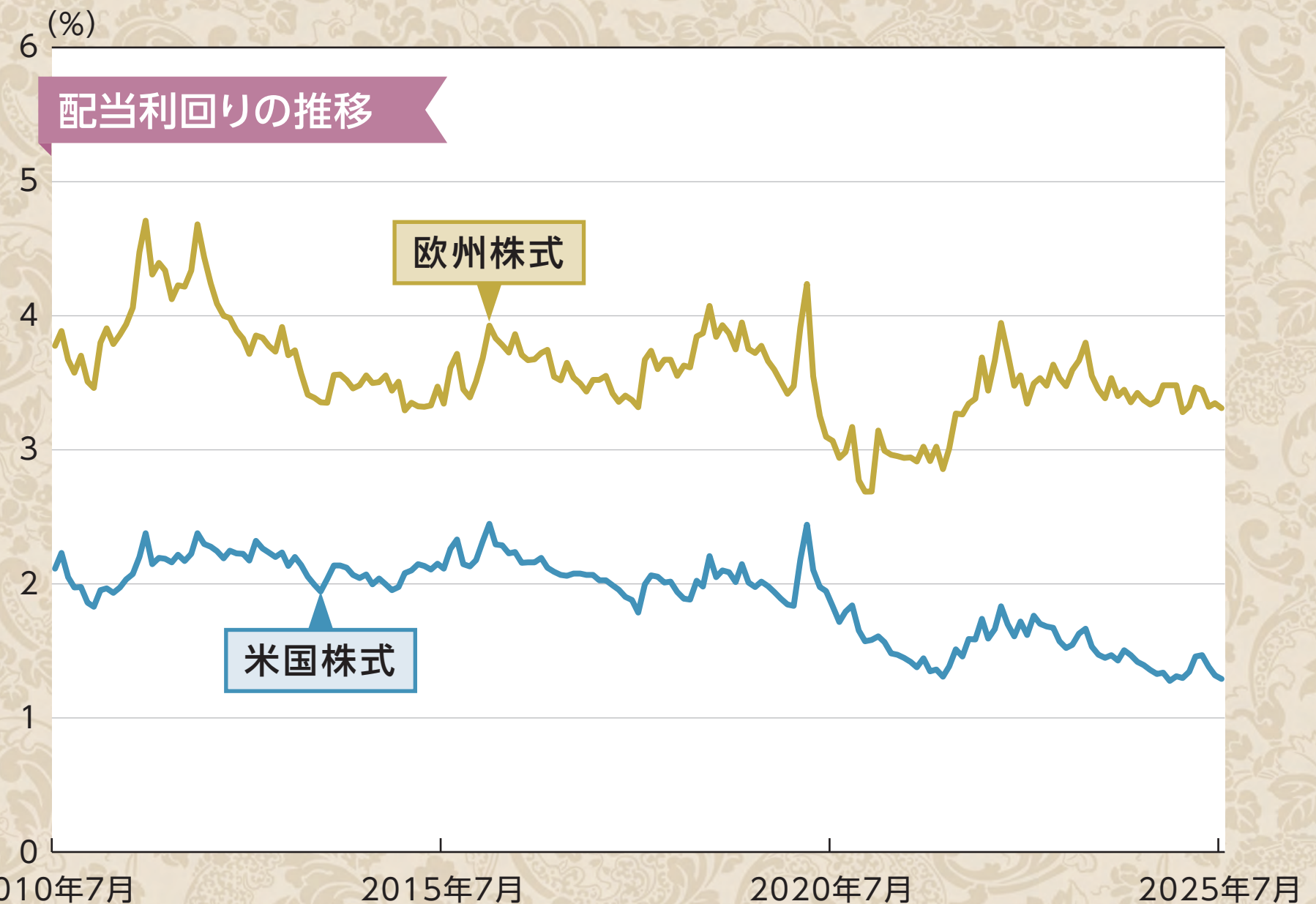
データ期間：2015年第1四半期～2025年第1四半期（四半期毎）
出所）ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
株式時価総額：欧州はSTOXX欧州600指数、米国はS&P500指数、ともに米ドルベース
欧州の名目GDP：EU27カ国と英国の合算、ともに米ドルベース

高配当が 魅力の欧州株式 1

欧州企業は株主還元積極的に傾向があり、**配当利回りが高いことも魅力の一つ**です。
欧州株式のトータルリターンの内訳をみると、配当収益がトータルリターンを下支えしていることがわかります。

配当利回りの高さが 際立つ

欧州株式は米国株式と比べ、配当利回りが
高い状況が続いています。



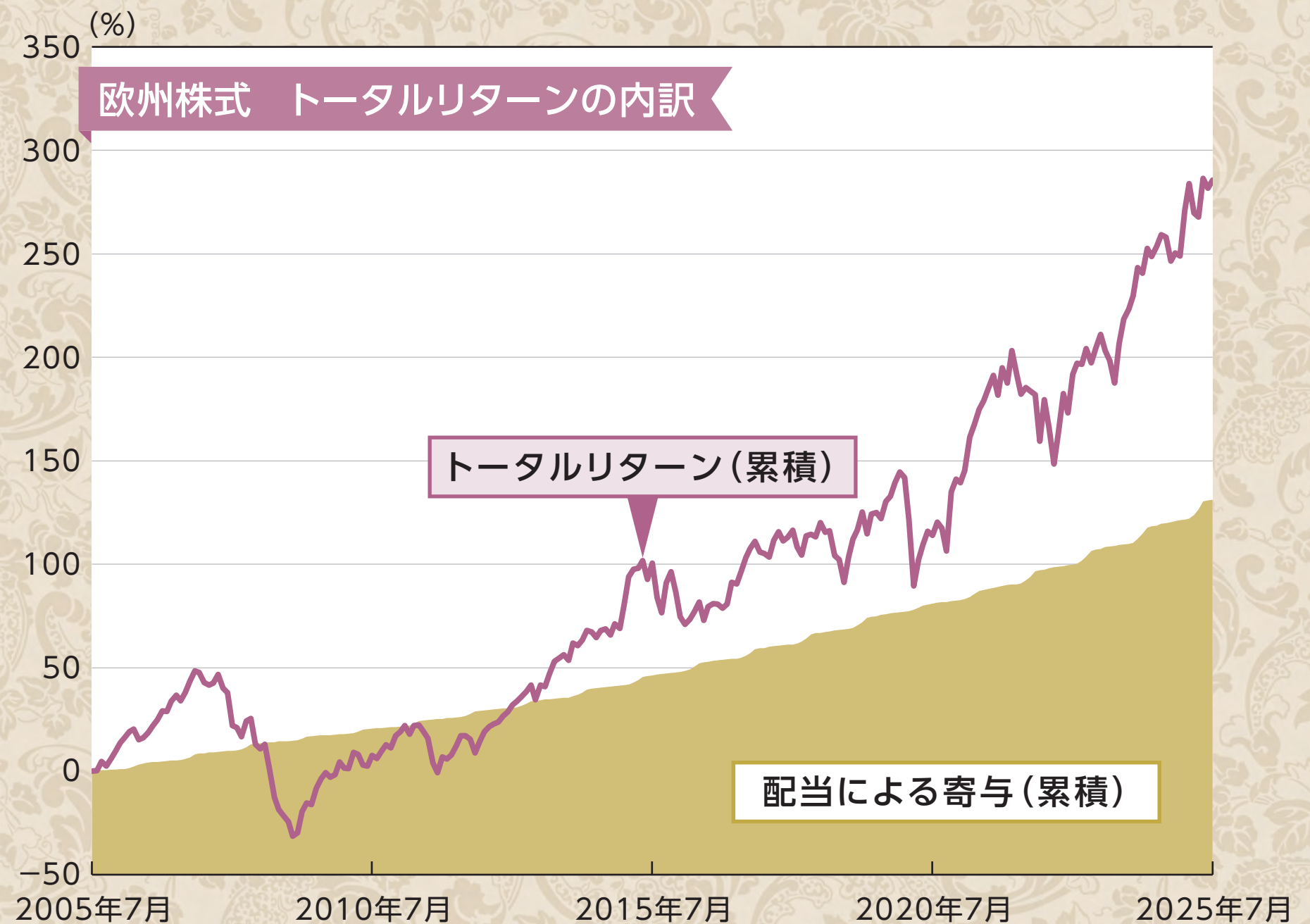
データ期間：2010年7月末～2025年7月末(月次)
出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
欧州株式：STOXX欧州600指数、米国株式：S&P500指数

高配当が魅力の欧州株式 2

European Stocks

配当の寄与が高い

欧州株式のトータルリターンの内訳をみると、配当による寄与が高く、配当収益がトータルリターンを下支えしていることがわかります。



データ期間：2005年7月末～2025年7月末(月次)
出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
欧州株式：STOXX欧州600指数(配当込み、ユーロベース)

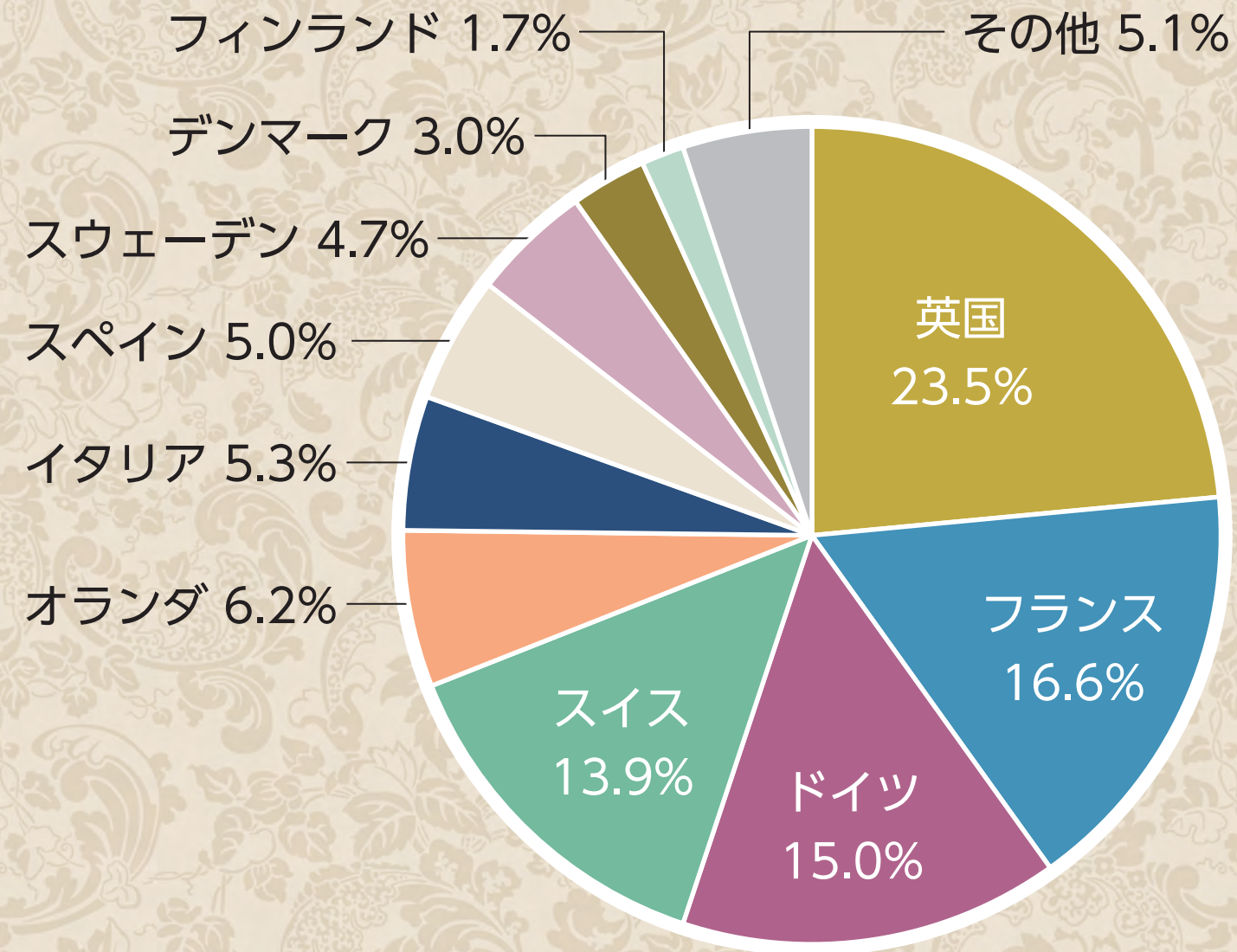
欧州株式の 分散効果 1

米国株式に加えて欧州株式に投資することで、地域分散と業種分散を同時に図ることができます。
業種別構成比率が米国と異なる欧州株式を組み合わせることで、ポートフォリオの多様化と
新たな投資機会の拡大につながる と期待されます。

地域の分散

欧州株式への投資により、産業構造や景気サイクルが異なる各国の企業へ分散投資が可能となり、投資する地域が集中するリスクを抑えつつ欧州経済全体の成長を享受できます。

欧州株式 国・地域別構成比率



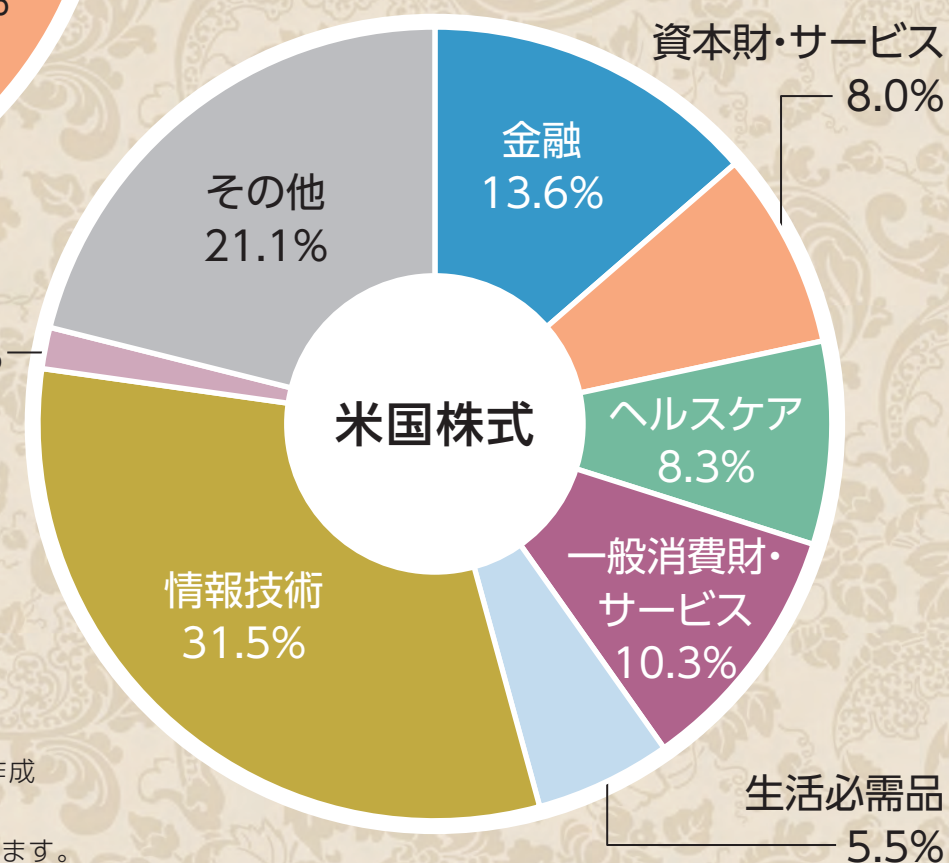
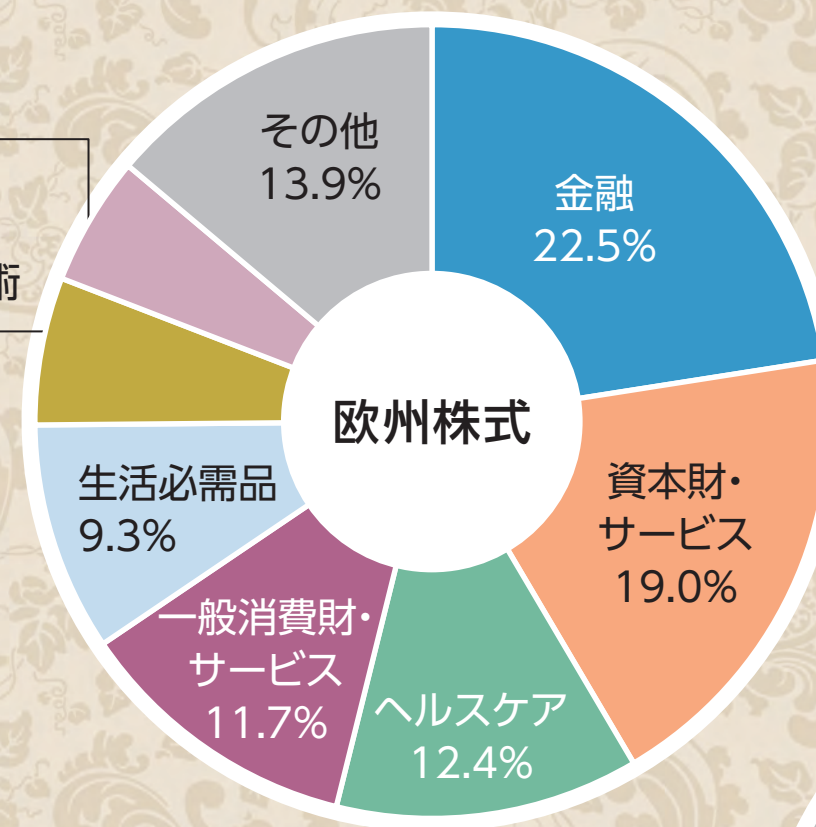
2025年7月末時点 欧州株式：STOXX欧州600指数
出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
国・地域はSTOXXの分類によるものです。

欧州株式の分散効果 2

European Stocks

業種の分散

欧州株式の業種別構成比率は、米国株式とは異なる特徴を持っています。米国では情報技術セクターのウェイトが高い一方、欧州では資本財・サービスや金融セクターが相対的に高いウェイトを占めています。



2025年7月末時点
欧州株式：STOXX欧州600指数、米国株式：S&P500指数
出所）ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
業種はGICS分類（セクター）によるものです。
なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

欧州株式の分散効果 3

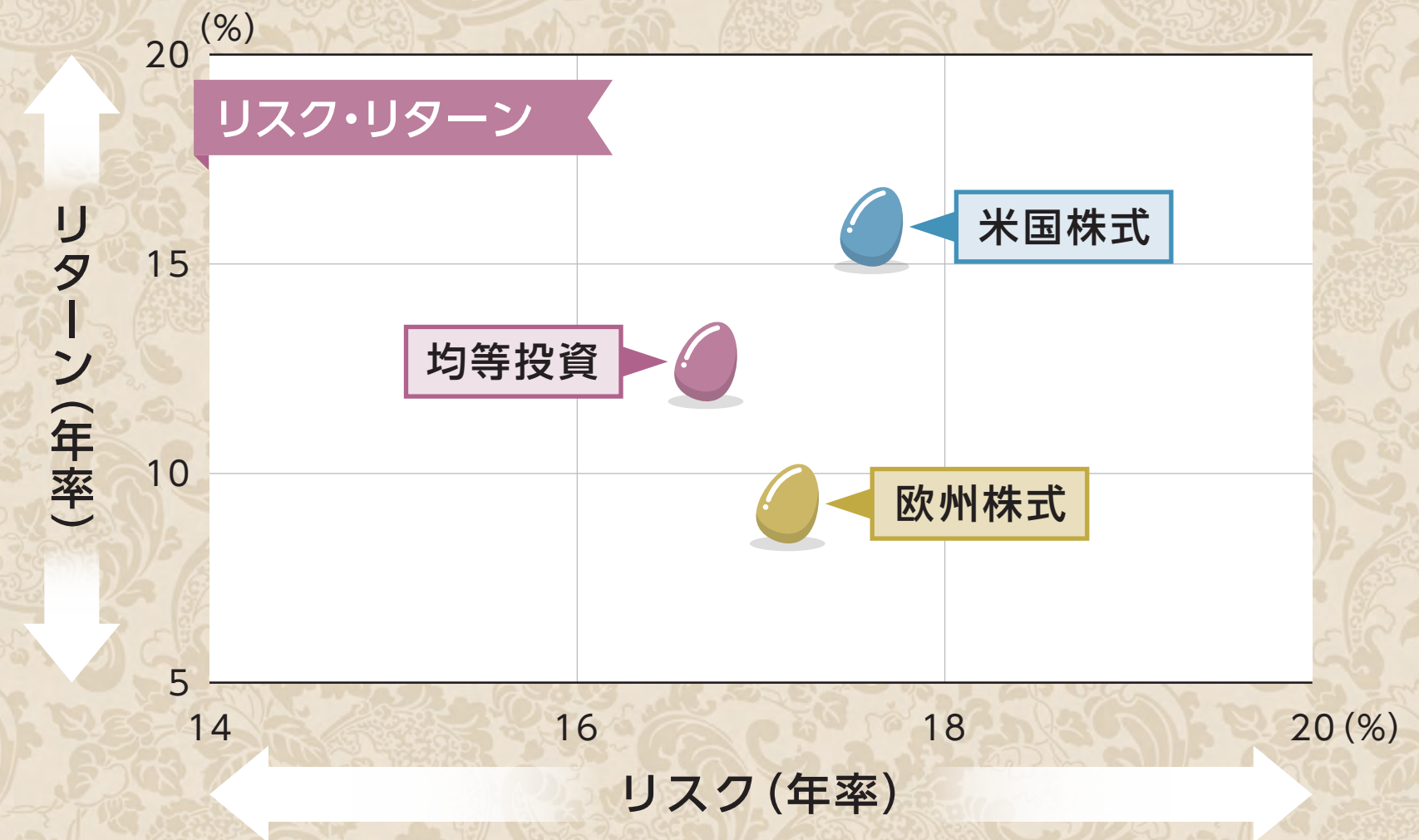
European Stocks

分散投資とは、複数の異なる資産や銘柄に投資することでリターンの変動幅を抑制する投資手法です。一つの銘柄や市場が下落した場合でも、他の保有資産がその影響を緩和し、ポートフォリオ全体のパフォーマンスの安定が期待できます。

「卵を一つのカゴに盛るな」という格言にある通り、分散投資は長期的な資産形成において重要な戦略です。

卵を一つのカゴに盛るな

卵を一つのカゴに盛っていると、そのカゴを落とした場合に全部の卵が割れてしまうかもしれませんが、複数のカゴに分けて卵を盛っておけば、そのうちの一つのカゴを落として卵が割れてしまったとしても、他のカゴの卵は影響を受けずに済みます。投資においても、異なる地域や業種に分散させることでリスクを軽減できると考えられ、例えば米国株式と欧州株式を併せて持つことで、一方だけを持つよりもリスクを抑えた運用が期待できます。



データ期間：2015年7月末～2025年7月末(月次)
出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
リスクは月次リターンの標準偏差を年率換算したもの
欧州株式：STOXX欧州600指数、米国株式：S&P500指数(いずれも配当込み、円ベース)

欧州株式のインデックスファンドという選択肢

European Stocks

欧州インデックスファンド設定への思い

ニッセイアセットマネジメントは2023年11月、米国主要企業の時価総額上位500社に投資するインデックスファンド「ニッセイ・S米国株式500インデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞」を設定いたしました。

投資環境が多様化する中、「米国一択」から「分散投資」の重要性が改めて認識されており、分散投資先として「欧州」は有力な選択肢として注目されています。

しかし、国内籍投信において欧州全体の主要企業で構成されたインデックスファンドは選択肢が限られているのが現状です。

このような投資家ニーズを受け、弊社では「ニッセイ・S米国株式500インデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞」の欧州版として、欧州主要企業の時価総額上位500社で構成されるインデックスに連動する「ニッセイ・S欧州株式500インデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞」を設定いたしました。

米国と欧州の両市場に投資することで、国・地域、通貨や業種にわたる分散効果が期待でき、皆様の資産形成にお役立ていただけたと考えております。
この機会に欧州への分散投資をご検討されてはいかがでしょうか。

米国株式の
相棒に、
欧州株式これ一本!

ニッセイ・S欧州株式500インデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞
で、あなたのポートフォリオに欧州の **伝統** と **革新** を取り入れてみませんか？

ニッセイ・S欧州株式500インデックスファンド<購入・換金手数料なし>
について

European Stocks

ニッセイ・S欧州株式500インデックス
ファンド <購入・換金手数料なし>

欧州先進国市場に上場している時価総額上位500銘柄で構成されているSolactive Europe 500Select インデックス(配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果をめざします。**当ファンドに投資することにより、欧州の大型株を中心に幅広い業種や銘柄に分散投資でき、欧州経済の成長の恩恵を享受することが期待されます。また、米国株式と組み合わせることで収益機会を広げつつ、パフォーマンス変動の抑制効果も見込めます。**

▶ 欧州株式の「今」を知る(欧州株式の魅力はこちら)

運用管理費用(信託報酬)は年率0.297%(税抜0.27%)、購入時・換金時の手数料はかかりません。欧州株式をポートフォリオに取り入れた長期投資に関心がある方にぜひご検討いただきたいファンドです。

Solactive Europe 500 Select インデックスとは

概要

欧州先進国市場に上場している時価総額上位500銘柄で構成されている株価指数です。
年4回(3, 6, 9, 12月)、構成銘柄の見直しが実施されます。

算出方法

時価総額加重平均

公表元

SOLACTIVE AG

構成比率上位銘柄

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	SAP	ドイツ	情報技術	2.4%
2	ASMLホールディング	オランダ	情報技術	2.2%
3	ネスレ	スイス	生活必需品	1.8%
4	ノバルティス	スイス	ヘルスケア	1.8%
5	アストラゼネカ	英国	ヘルスケア	1.8%
6	ロシュホールディング	スイス	ヘルスケア	1.8%
7	HSBCホールディングス	英国	金融	1.7%
8	シェル	英国	エネルギー	1.7%
9	シーメンス	ドイツ	資本財・サービス	1.5%
10	アリアンツ	ドイツ	金融	1.2%

出所) Solactive等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
業種はGICS分類(セクター)によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。
2025年7月末時点の指数の構成銘柄を示したものです。特定の銘柄を推奨するものではありません。

ファンドの特色

特色

1

欧州各国の株式等に投資することによりSolactive Europe 500 Select インデックス (配当込み、円換算ベース) の動きに連動する投資成果をめざします。

■ Solactive Europe 500 Select インデックスとは
欧州先進国市場に上場している時価総額上位500銘柄で構成されている、Solactive社提供の株価指数です。

Solactive社とは

2007年に設立された、グローバルに事業を展開するドイツの指数プロバイダーです。同社が提供する指数は、世界のさまざまなETFやインデックス商品等で幅広く採用されています。

特色

2

購入時および換金時の手数料は無料です。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書 (交付目論見書) の内容を十分にお読みください。

基準価額の変動要因

- ファンド (マザーファンドを含みます) は、値動きのある有価証券等 (外貨建資産には為替変動リスクもあります) に投資しますので、基準価額は変動します。また、Solactive Europe 500 Select インデックス (配当込み、円換算ベース) の動きに連動することを目標に運用しますので、Solactive Europe 500 Select インデックス (配当込み、円換算ベース) の動きにより基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果 (損益) はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

主な変動要因

株式投資 リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化 (倒産に至る場合も含む) 等により、価格が下落することがあります。
為替変動 リスク	原則として対円での為替ヘッジを行わないため、外貨建資産については、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。
カントリー リスク	外国の資産に投資するため、各国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、ファンドの資産価値が減少する可能性があります。
流動性 リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

❗ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益 (経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益) を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、多量の換金の申込みが発生し換金代金を短期間で手当てする必要が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等には、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引ができないリスク、取引量が限定されるリスク等が顕在します。これらにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金の申込みの受付を中止する、また既に受付けた換金の申込みの受付を取消する可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性などがあります。
- ファンドのお取引に関しては、クーリング・オフ (金融商品取引法第37条の6の規定) の適用はありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	ありません。
換金時	換金時手数料	ありません。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎 日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率0.297%(税抜0.27%) をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.0011%(税抜0.001%)をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
随 時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

■ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、資金動向、市況動向等によっては方針通りの運用ができない場合があります。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なしに変更されることがあります。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的著作権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
なお、各指数の詳細につきましては、当社ホームページ(<https://www.nam.co.jp/education/handbook/copyrights.html>)をご確認ください。

取扱販売会社一覧

※販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によっては、新規のお申込みを停止している場合もあります。詳しくは、販売会社または委託会社の照会先までお問合せください。

取扱販売会社名		登 録 番 号	日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社 SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社 SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社 SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
ニッセイアセットマネジメント株式会社(※)	金融商品取引業者	関東財務局長(登金)第369号		○		

(※)一般社団法人投資信託協会にも加入しております。

委託会社【ファンドの運用の指図を行います】

ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社【ファンドの財産の保管および管理を行います】

三菱UFJ信託銀行株式会社

ファンドに関するお問合せ先

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター:0120-762-506 (9:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ:https://www.nam.co.jp/